

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
18	嫁・夫・姑	33	嫁と姑との問題は今日でも農村などでは依然として大きな問題である。この映画は、この問題解決の大切なキーポイントでありながら、従来余り取り上げられなかった夫のエゴイズムを鋭く追及して、一歩前進した解決への示唆を与えようとする。	成人・一般	S35	S	
37	夫の気持ち 妻の気持ち	27	生活を共にするはずの夫婦だが、毎日快いことばかりではない。朝のでかけにも、妻の外出にも、夫の夜遊びにもささやかな感情のもつれは起こりがち。それを解決するのは互いの理解と思いやりだという話を軽快に描く。	一般	S35	S	
38	あやまちの中の善意	20	ふとした善意からあやまちをおかした子供に対する親のとるべき適切な処置を教える。	青少年・一般	S35	S	
51	勉強を見つめる母親	20	母親は子供の勉強に対して、どのような態度をとるのが最も望ましいかという問題を具体的に描いたもの。	母親	S36	S	
58	大切な忘れもの	21	夫婦喧嘩は夫婦の長い生活習慣の中では、時々起こることで大した事ではない場合が多い。しかし親にとって何でもない争いでも子供たちには大変ショックになり苦しみにもなる。この映画は夫婦喧嘩が子供たちに及ぼす影響を示唆しようとするものである。	一般	S36	S	
68	妻の地位	17	妻の犠牲の上にあぐらをかいている夫のわがままを鋭く批判し夫婦のあり方を改めて考えさせようとするもの。	一般	S36	S	
78	母の地下たび	29	女手一つで働きぬく母が注ぐ限りない愛情と先生の真心に乱暴者の少年も立派にこたえて育っていく親と子の正しい愛情のあり方を描いたもの。	一般	S36	S	
79	ある主婦達の前進	31	近隣同士の下町の主婦たちが協力して母親パトロールを組織し、その地域の子供たちの不良化を防止するなど積極的に今一歩前進していく生活態度を明るく力強いタッチで描いたもの。	一般	S36	S	
88	親の扶養	33	年老いた親の面倒は誰がどう見たらよいか嫁と姑の確執で家裁の調停を受ける一家の一例を描いて、人間関係と法律的な面からの様々な問題点をつき、深い感動のうちに新しい時代における親の扶養のあり方を示唆する。	一般	S37	S	
98	職場に生きる	27	中学校を卒業後、東京で就職して一年という少年印刷工の苦闘の記録を描きともすれば大都会という巨大な荒野の中に迷い、自己を見失いがちな青少年に勉強と努力によってその荒野に善い人間という美しい花を咲かせていく意義とその尊さを示唆する。	青少年・一般	S37	S	
100	ぼくたちはギャングじゃない	48	ギャングエイジの子供達の遊びに衝撃を受けた父母たちが、その実態を見つめる中で子ども会という巨大な荒野の中に迷い、自己を見失いがちな青少年に勉強と努力によってその荒野に善い人間という美しい花を咲かせていく意義とその尊さを示唆する。	子供会・青年・婦人会	S37	S	
128	小さな親切	21	『親切』は乾いた人間関係に潤いを与えるものである。しかし、小さな親切にも勇気が必要である。無意識のうちに温かいつながりを求め、お互いに励まし合いながら生きている人間関係の中で小さな親切の重要性を描く。	小	S38	S	
130	おばあちゃん	42	豊かな経験と知恵を持ったお年よりは日常生活を通して子供達に無言の教育を与えてくれる。そうしたおばあちゃんを一家の中心として、明るく生き抜く主婦の生活を描き、嫁姑は対立するものではなく助け合い励まし合っていくことが必要であると訴える。	成人・一般	S38	S	
135	しあわせな子どものゆくすえ	33	『どうしたら子供を幸せにしてやれるだろう』これは親共通的の悩みである。勉強嫌いで成績が悪かった息子がロックという天性の仕事を見つけ、進んで仏語の勉強を始めるまでの母親の苦しみ、喜びを描く。秋山ちえ子の同名著書の映画化。	成人・母親・一般	S39	S	
136	父と息子とその姉と	33	20年前家出した母の訪れをめぐり、姉と弟のひたむきな愛情の前に父親の心も次第に動かされる。	一般	S39	S	(劇映画)
137	幸せを配達します	27	都会で働く少年が田舎の姉の結婚祝いにと小遣いをためてハンドバックをプレゼントする姉弟愛の物語。	一般	S39	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
138	おとうさん	48	元工場長の父親が、子供達に親の愛情とありがたみを教えて、一家に希望と平和がよみがえる様子を描いている。	青少年・一般	S39	S	
139	正しい話し方	20	簡単な形式的な話し合いもあれば重要な話し合いもある。話は言葉で自分の意見を相手に知らせることを目的とする。映画は『真心をもって』『正確に』という正しい話し方のポイントを示している。	青少年・一般	S39	S	
140	明るい対応	21	対応の上手、下手は本人だけの問題でなく会社や家庭生活にも重大な影響を与える。この映画は我々が日常会社等で人の訪問を受ける場合の基本的、理想的なあり方、電話の対応法等を描き、家庭や社会、商店における応接の基本的態度を考えさせる。	青少年・成人	S39	S	
141	しつけの町	32	東京のゼロメートル地帯といわれる江東区北砂町では、町ぐるみで子供のしつけの問題に取り組んでおり、現在非常に大きな成果を挙げている。この映画はそうした地域社会における児童問題のあり方を示唆する。	一般	S39	S	
158	ひとりだち —信頼心と独立心—	33	曲り角の年齢といわれる中学生の進学と就職の問題から芽生えた親に対する信頼心と独立心について、級友や身内なものをから啓発され苦悩しながらも、精神的に成長していく様子を浮き彫りにし、その年代の少年たちの色々な考え方を描き、彼等に接する親のあり方を示す。	成人 (両親) 進路指導	S39	S	
165	職業と個性	17	個性を生かすにはどうすればよいかを考えさせ、将来の進路の選択に役立たせる。進路指導には欠かせない教材の映画。	中 進路指導	S40	S	
166	親と子のきずな	31	親と子の信頼の中で子供は正しく育つというのが、実際にはちょっとした考え方の行き違いや思い違いでひねくれてしまう子供が沢山いる。このような場合親はどうすればよいかという問題を生活と必死に取り組みながら苦闘する一家を例に、具体的なあり方を考える。	中	S40	S	
178	父の考え母の願い	29	成績の良い事を願う母と、社会に出たら成績よりも苦勞に耐える力だと考える父の間に挟まって子供が混乱し、叱られるのが嫌で、日和見主義に育っていく様子を描いて、子供の教育には両親の系統だった態度がいかに重要であるかということを考えさせようとする。	小 (中・高)	S40	S	
189	子どもの反発と親の説得	25	現代のしつけは説得によって行わなければならないが、親の都合から、えてして子供の気持ちを無視した説得に陥りがちである。そうした説得と子供の言い分を対比させ、そこから正しい説得のあり方、その条件を考えさせていこうとするもの。	小 (低・中)	S41	S	
190	父、その愛	33	どんな場合でも暴力は許されない。暴力では問題は解決されないということについて誤った考えを抱いている息子を正しく導こうと努力する父親を描き意志の疎通を欠いたために生じた我が子との断層をうめるには、父親はどうあるべきかということを示唆する。	一般	S41	S	
198	進学への道	22	自己の特性や進路計画等、自己を総合的に検討し、進学への正しい自覚を高めていく過程を描いて、望ましい進学の心構えと慎重な態度を育成する。	中・一般	S41	S	
199	おやじだって	29	子供のしつけに関する親たちの関心は最近とみに高まっているが、言動が裏腹という人達も少なくない。この映画は、親がいくら子供のしつけに熱心でも自らの姿勢を正さねば、その結果はむしろ逆効果になることを示唆し、親の生活態度について考えていく。	小(高)・ 中・ 父母・一般	S41	S	
200	教師と母親たち	33	進学問題にからんでテスト教育の行き過ぎが大きな問題になっている。この映画は、その渦中にある一教師の苦悩とそれに対する母親達の反応を描き果たして教育はこれでいいのかという問題を提起しながら、教育本来のあるべき姿を訴え、ともに考えていこうとする。	一般	S41	S	
209	住みよい村へ	10	新治村の生活改善の記録映画。	一般	S41	S	
217	自主性 —その育て方—	28	学校も先生も、卒業後受け入れる経営者も一致して今の青少年には自主性が欠けていると言っている。そこで、自主性とは何か、どこに自主性を失わせる原因があるか、自主的な子供とはどんな子供なのかを描きつつ、自主性の育て方について示唆をあてる。	青少年・ 成人・一般	S42	S	
220	氷海を越えて	30	南極観測再開の記録である。氷海を進む『ふじ』の姿、艦内での隊員の生活南氷洋の実態を描く。	一般	S42	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
234	あととりを育てる	32	農業後継者はなぜ育たないのか。どうしたら積極的な若い後継者が生まれるのか。その為には親はどのような姿勢をとる事が望ましいのか、というテーマを三つのタイプの農業経営者とその息子たちの考え方を通して追求していく。	一般	S43	S	
238	いうことをきく子を育てる	30	太郎、貞夫、文子の母親達は、子供達がへりくつをこねて言うことをきかなくなったのに困っている。そして、それぞれが色々な対策を立てて実行してみるのだが・・・。	一般	S43	S	
245	責任感 —その育て方—	33	人生を歩んでいく上で、責任感に欠くべからざるものである。この映画はある一家を例に、子供の責任感を育てるにはどうしたらよいかという問題を家庭でのしつけを中心に描き、家庭教育の正しいあり方を考えてもらおうとするもの。	一般	S44	S	
246	家庭と学校のけじめ —しつけと学習—	31	家庭と学校ではそれぞれ独自の教育的役割がある。この映画は家庭教育不在という現状と学校及び家庭の教育的役割の基本的違いをドラマを通して示し、けじめを踏まえた両者の連携があつてはじめて子供の健全な成長があることを示唆する。	一般	S44	S	
247	職場と礼儀	24	職場でも、社会でも、若い人達の礼を失った言動が多く問題にされているところから、礼儀の意義や、そのあり方を良い例と悪い例を対比的に描き、正しい礼儀が円滑な人間関係を作り出し、生き生きとした職場を作り上げていく鍵であることを示す。	青年・一般	S44	S	
248	主婦と家事時間の設計	29	同じ主婦でありながら、余裕のある人も、家事に追われっぱなしのひともいる。そこで、主婦は家事の従事者でなく、管理者でなければならないという視点に立つて家事時間の合理化について考え、家事時間の設計がいかに重要であるかということをも具体的に示唆する。	主婦	S44	S	
253	集団討議 —司会者編—	26	討議の技術は現代社会において、誰もが会得しておくべき重要な生活技術の一つである。企業といわず、官公庁と言わず、各種団体会合等で問題を集団で考え、集団で解決していく機会は無数にある。そこで、この映画は、良い集団討議には何が必要かということをも司会者・参加者・討議形式という三つの面から描き、そのそれぞれについて基本的問題や留意点をわかりやすく示す。	青年・一般	S45	S	
254	集団討議 —参加者編—	24	討議の技術は現代社会において、誰もが会得しておくべき重要な生活技術の一つである。企業といわず、官公庁と言わず、各種団体会合等で問題を集団で考え、集団で解決していく機会は無数にある。そこで、この映画は、良い集団討議には何が必要かということをも司会者・参加者・討議形式という三つの面から描き、そのそれぞれについて基本的問題や留意点をわかりやすく示す。	青年・一般	S45	S	
255	集団討議 —形式編—	24	討議の技術は現代社会において、誰もが会得しておくべき重要な生活技術の一つである。企業といわず、官公庁と言わず、各種団体会合等で問題を集団で考え、集団で解決していく機会は無数にある。そこで、この映画は、良い集団討議には何が必要かということをも司会者・参加者・討議形式という三つの面から描き、そのそれぞれについて基本的問題や留意点をわかりやすく示す。	青年・一般	S45	S	
256	見なおせ子ども会	29	現代っ子達は勉強するにも遊ぶにもばらばらで、集団でやる喜びも、それによって培われる協調性や責任感を欠いたまま大きくなっていく。そこで子供達の集団遊びの教育的価値を考えながら価値ある集団遊びを取り戻すには子供会こそ最適であることを訴える。	子供会・一般	S45	S	
257	主婦と余暇の設計	32	子供が成長し、巣立っていく様になると、主婦はそれまでの生きる支柱を失い、空虚感、将来への不安感に悩まれるようになる。そうした主婦が余暇と趣味を社会奉仕に生かし、残る人生に新たな生きがいを見出す姿を描き、余暇の生かし方、人生設計の重要性を考えていく。	主婦・婦人	S45	S	
259	グループと恋人たち	38	“青い麦の会”の活動が最近鈍り、リーダーは心を痛めている。そんな時彼の恋人を他の会員も愛していると分かる。その会員も熱心に会の進む方向を考えていた。	青年	S45	S	
260	父親は何をすべきか	29	子供の成長期において、父親には母親と違った独自の役割がある。子供の成長期を幼年期・児童期・少年期・青年期の役割に分け、それぞれの時期における父の役割を感動的に示す。	父親	S45	S	
270	友情について	20	友情に関する金言を紹介しながら、真の友情はお互いの理解と敬愛によって信頼感が深まるところに成立することを理解させ、お互いにより友人となるよう努力する態度を育成する。	中	S45	S	
271	明るい交際	21	異性について感心が高まる中学校の生徒に対して、望ましい異性関係のあり方とエチケットを考えさせ、健全で明朗な交際をする態度を養わせる。	中	S45	S	
272	訪問のしかた応接のしかた	20	訪問のしかた、取り次ぎや接待のしかた、茶菓子のすすめ方、食べ方等、気持ちよく交際する上で大切な訪問・応接の基本的な作法について、具体的にわかりやすく示す。	小	S45	S	学160

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
282	おれたちの青春	42	現代の青春、そこにはさまざまな社会で色々な生き方をしているたくさんの青年たちがいる。彼等はその中で青春独特の甘えと厳しさに直面しながら悩み苦しんでいる。	一般	S47	S	
283	子供会 ジュニアリーダー —その発見と育成—	31	子供会活動を活発にする上で、その指導者の養成確保は大切な問題である。ことに育成指導者が頭を悩ませているのがジュニアリーダーの確保である。	子供会 育成指導者	S47	S	
284	仲間づくりとリーダー	27	グループは、それをリードするリーダーの性格によってそのあり方さえ変化すると言われる。そこで、青年学級読書会、その他グループ活動においてリーダーと仲間の相互関係はどうであつたらよいかを示唆し、よりよいグループ活動の一助とする。	青少年	S47	S	
285	性と青春	33	20才前の勤労青年男女の青春における性の正しいあり方を考える。恋愛が性という要素を持つことは、避けることが出来ない。その恋愛を実りあるものにするためにどうしたらよいかを考える。	青少年	S47	S	
291	日本の国旗	30	私達の国旗『日の丸』の歴史、意義を描き、国旗は国を象徴する尊いものであることを理解するとともに、他の国の国旗についても認識を深めて、国際社会における日本人としての自覚を培うために制作したもの。	一般	S47	S	
292	電話なぜなぜ	25	電話の送話器、受話器、ケーブル、自動交換器等の構造・原理機能等電話についての初歩的な科学知識の習得に役立つもの。	一般	S47	S	
293	青年都市太田	38	太田市は中島飛行場ができて以来工業都市として栄え、また古くから歴史のある町で重要文化財も多い。これら太田市の伸びゆく姿を市政を中心に描く。	一般	S47	S	
304	ヒマラヤの秘境	30	世界で知られざる国のひとつ、ヒマラヤの秘境ブータンを訪ねる。北辺をチベット、その他をインドに囲まれるこの国は、国土の大部分が2千メートル以上の山地で、かつてイギリスの保護領だった。また、ブータンの人の顔つきは日本人によく似ているという。	一般	S47	S	
305	動物の楽園ガラパゴス	30	NHK海外取材 南アメリカの自然、動物の楽園ガラパゴスに生活している世界のどこにもみることのできないふしぎな生物の教えを紹介する。	一般	S47	S	
306	幼児の習慣づけ	20	幼児期の習慣づけはきわめて重要な意味をもっている。そこで、そのことを実際の私生活を例にあげ、わかりやすく説明する。	成人・一般	S47	S	幼児教育
307	P T Aに学ぶ	33	P T Aに無関心で無知であった主婦が委員になりさまざまな問題を体験しながらP T A活動に目覚め、自己に目覚めていく過程を描き、全員がP T Aに主体的に参加する意義を示す。	一般	S47	S	社59
308	日本の祭り	30	お祭りという行事は、古代の人々によって神や先祖の霊に捧げる祈りであると同時に、感謝の気持ちでもあり、生活すべてでもあった。この映画はそうした日本の24ヵ所の代表的な祭りを収録したもの。	一般	S47	S	
309	白い馬	45	馬というものは美しい。特に白い馬は怪しいほど美しいものである。この映画は野生の白馬の生態とその白馬への少年の愛情が映画詩となって夢の如く流れていく。	一般	S47	S	(劇映画)
326	Pの不満Tの期待	30	子供の幸せの為に父母と教師は協力しあっているが、実際には両者の意識差や無理解から問題が生じるという事例を描きながら互いの信頼関係の確立が大切なこと、そのためにはどうしたら良いかを考えていく。	P T A 一般	S48	S	
331	かけがえのない地球	24	汚されつつある自然環境とそのサイクルをみつめ、人類生存の為に、人間を含む地球上の自然生態系の調和的な発展があつてこそ可能であることを訴える。	一般	S48	S	
332	仕事の中の自由と責任	32	一日臨時班長を命ぜられた若者とその仲間、人がお互いに反発しあいながらも責任ある仕事を与えられ、やり遂げる経過を描いたもの。	青少年・ 成人・一般	S48	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
333	社会1年目の仲間たち	30	地方から都会に出て、社会人としてスタートした4名の青年の、それぞれの生き方を示しながら、互いに協力して力強く歩いていく姿を描く。	青年	S48	S	
342	もうひとつの学校	31	10～15歳位の子供達は異年齢や異質集団、町の人達からの影響を本能的に求めており、そこから社会性を吸収し優しさや思いやりの心を身につけていく。こういう問題がある町の駄菓子屋に集まる子供とその母親達の物語を通して考えていくユニークな教材。	一般	S49	S	
343	オリエンテーリング基礎技術	21	オリエンテーリングはいかに楽しいものであるかという事を示し、パーマネントコースを回りながら、地図やコンパスの読み方等をぜひ知っておかねばならない基礎知識や基礎技術上達のコツをわかりやすく描いた実践編。	一般	S49	S	
366	性と健康	19	思春期における性と健康との相関について正しい認識を深め、この時期の欲求や行動の特性、病気とその予防等を描いたもの。	中	S50	S	
368	お父さん あなたの出番です	31	父親は職場で働き、家庭教育は母親中心であるというのが、日本の平均的な家庭の姿である。その母親中心の家庭教育の問題点を探った作品である。	成人・一般	S50	S	社71
369	こんにちはお隣さん	31	現代の地域社会における閉鎖的孤立的な隣人関係について、心の触合い・はだかのつきあいを取り戻そうという姿を描いていく。	婦人	S50	S	
370	楽しい子供会	15	集団活動を展開する子供会の人々の活動のようすを紹介したもの。	子育て連	S50	S	
371	群馬の習俗 春	30	古くから伝えられている県内各地の春の習俗やまつりを紹介し、自然と人々の生活を探る。	小・中・一般	S50	S	
372	群馬の習俗 夏	30	古くから伝えられている県内各地の春の習俗やまつりを紹介し、自然と人々の生活を探る。	小・中・一般	S50	S	
373	群馬の習俗 秋	30	古くから伝えられている県内各地の春の習俗やまつりを紹介し、自然と人々の生活を探る。	小・中・一般	S51	S	
374	群馬の習俗 冬	20	古くから伝えられている県内各地の春の習俗やまつりを紹介し、自然と人々の生活を探る。	小・中・一般	S51	S	
386	むぎわらぼうしの詩	20	学校で都会の話を聞いたナイカは首都ブカレストを見ようと決心し、そして、そこへ行くまでの話を描く。	小	S51	S	
388	子どもに読書のよこびを	29	子供に良い本を読ませたいと願う母親達のさまざまな活動を描きながら、読書の喜びをつたえる。	一般	S51	S	
391	暮らしの中の敬語	30	美しい敬語を使いこなすことによりよりよい人間関係が作られ、社会生活が能率的で潤いのあるものになる。	青年・成人	S52	S	
392	父と母への赤信号	30	従来の少年非行対策では、非行の結果だけを重視し、何が非行児を生むかという要因対策が軽視される傾向があったが、この映画では、非行化への赤信号を敏感に感じ取る柔軟さを親が得られるものとした。	婦人・家庭教育学級・PTA	S52	S	
393	叱らない時代叱れない時代	30	正しく叱ることの教育的意義の重要性を生かすためには、叱れない親からの脱皮が必要である。	婦人・PTA	S52	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
398	学級会を明るく	21	学級での話し合い活動や係の活動などを通して、さまざまなつまづきや壁にぶつかりながら、明るく楽しい学級会を築いて行く様子を描く。	小(高)	S52	S	
404	私たちの中のもう一つの顔	31	わが子の勉強の妨げになるものは、すべて憎悪の対象になるある母親を中心に、日常生活の中に現れる偏見や差別がどのように生まれるかを描いたもの。	成人・青年	S52	S	社89
405	運動不足と成人病	28	中年以後の運動不足は肥満につながり、種々の成人病に発展しやすい。体力低下に伴って起こる腰痛、肩こり等健康障害の原因になっている問題点を科学的に究明し、日常生活の中でどう対処するか考える。	一般	S52	S	
406	わたしのおばあちゃん	40	大人の子供と孫たちの間で引っ張りだこのおばあちゃんがやっと一巡して生まれ故郷に戻ってきた。そして、そこで巻き起こすヒューマンな物語。その明るく積極的なおばあちゃんの生き方を描いたもの。	小(高) ・一般	S52	S	
409	利用される公民館	15	社会教育の中心舞台の公民館を取り上げ、その活動と公民館のあるべき姿を探る。	一般	S53	S	
418	あなたは非難できない	28	疎外的な状況で人間同士の結び付き助け合いといった個人の確立を前提とした新しい連帯感の必要性を訴える。	小・中・ 一般	S53	S	
419	心のふれあいをもとめて	32	我々の生活は人と人との関わりで成り立ち、孤立ではない。その関わりも偶然に知り合ったのが『えん』で堅い交わりに発展し、お互いの人生に大きな役割を果たす。	一般	S53	S	
421	あなたの体力づくり	24	体力の向上をはかるためにはどのようにしたらよいかを実験データをもとに考える。	一般	S53	S	
422	ことばと態度	23	言葉は潤滑油になる一方、誤解を与えるものとなり得る。人間関係を良くするためには、言葉とともに態度にも注意しなければならない。	一般	S53	S	
423	いつまでも若く美しく	25	スポーツを生活に取り入れて楽しい家庭づくりを力強く進める姿を通して主婦とスポーツの関わり合いの重要性を示した。	一般	S53	S	
426	少年と花 —中学生と進路—	30	花を育てることに熱心な少年とその家族や友人達を描きながら、進路の選択には能力や適性を考慮することがいかに大切かを訴える。	中	S53	S	
438	子供を伸ばす叱り方	30	親の気紛れや都合で子供をほめたり叱ってはいないだろうか。叱り方・誉め方は子供の人間形成に関わる重要なしつけの手段である。この映画は子供の叱り方・誉め方の意味目的を考えていく。	一般	S54	S	
439	三世大家族	32	祖父母を含めた三世大家族の良さが見直されている。それは、何故かという問題をドラマで描き、子供夫婦や孫に対する老親の役割、家庭全体に与える影響を考えながら、長い人生経験を持った生活文化の伝達者としての素晴らしさを訴える。	一般	S54	S	社81
440	親の知らないところで	31	小学生にまで及んできた非行。万引きをした二人の少年とその親の態度を対比的に描き、わが子を非行に走らせないためには、普段から親自身が善悪の判断を的確に示すと同時に親子が愛情と信頼により、緊密に結ばれていることがいかに大切であることを訴える。	一般	S54	S	
441	みんなで育てる —子供会と地域の役割—	32	地域社会における町ぐるみの青少年育成運動の一環として、子供会を取り上げてその現状を一人の夫婦の目を通して分析しながら、子供会を町ぐるみで育て上げていくための大人の役割を描く。	一般	S54	S	
450	あしたの空は青い空	46	脳性小児麻痺という身体障害にもめげず、書家として活躍中の井村香干さんの、少女時代を描いた自伝「がんばれ、ろくしん先生」を脚色したものである。	小・中・ 一般	S55	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
457	反抗期	30	13・14になると自我意識が育ってきて自分の世界を作ろうとする。この変化を知らずに親が相変わらず強制や干渉束縛を加えると強い不満を示し、反抗的態度をとる。中学2・3年生の頃はまさにこの危機時代といえる。この映画はわが子(中2)の心の変化に気づかず、その対応に苦悩する母親の案で出した交換ノートがそのかたくなな心を開かせるにいたった姿を描く。	成人 (母親)	S55	S	
469	他人の子を叱った私	50	全国に広がっている『他人の子を叱る』運動の根底に流れている精神は何かを探りながら親だけで子供を育てていく限界、今日の家庭教育、地域ぐるみの教育のあり方を考える作品。	成人・一般	S56	S	社91
470	和君返事して	15	シンナー・トルエン等の薬物乱用を防止する目的でその有害性、家庭の指導のあり方を等を専門家等がわかりやすく解説し、薬物乱用に対する正しい認識とその恐ろしさを訴える。	青少年・ 成人	S56	S	
471	あなたは知っていますか覚醒剤を	21	法務省から発行された昭和51年版『犯罪白書』に覚醒剤による犯罪が激増していると報告されている。なぜこのように覚醒剤事犯が増えているのだろうか。「覚醒剤とはどんな物か」「どんなに恐ろしいものであるか」をわかりやすく描き、覚醒剤の追放と撲滅を力強く訴えている。	成人・一般	S56	S	
472	躍進おおた	40	太田市は江戸時代の宿場町と呑龍さまの門前町として栄えた。その太田市の産業や町の行事等発展しつつある姿を描いている。	一般	S56	S	
480	思春期の性	30	子育ての一番身近にいる母親、特に思春期の男子を持つ母親に対して、子供の性の問題を取り上げ、どう考え、どう受け止め、どう指導していったらよいのかその解決方法を探っていく。	母親学級	S57	S	
481	非行への入り口	30	中流の一般家庭に育った中学生が、万引きから、非行グループとつながりを持ち、次第に深みにはまっていく過程を描いたもので非行の初期段階での家庭のあり方や、地域社会のその防止に対する役割がいかに重要であるかを訴える。	一般	S57	S	
483	シャベルにかける青春	48	この映画は12年前前に交通事故で父を亡くした兄弟と母の愛の物語である。これ以上母に苦勞をかけてはいけないと少年は高校生活を断念し、汗にまみれて黙々とスコップを振る。非行、家庭内暴力が大きな社会問題となっている現在、特に中・高校生をはじめ、お母さんたちにも広く鑑賞してほしい。	中・高・ 一般	S57	S	
484	緑の風の中を走る 一太田市国体一	38	大会旗・炬火リレーをはじめ、57年のリハーサル大会から大会開催直前までの花いっぱい運動や会場整備などの市民参加の様子、また地元選手の練習ぶりなどが収録されている。特に、本市の開始式で披露できなかった小学生のマーチング演奏も、総合開会式での活躍として収められている。	一般	S58	S	
495	ゲンジボタル	19	かつては日本の夜をやさしい光でいろどり、今では大変少なくなってしまったゲンジボタル。その生態・生活条件・生活史を克明に描きだした貴重な記録。そして、ホテルと自然を守る人々の活動をも記録しながら豊かな自然美しいふるさととは何かを考えてもらう。	小・中・ 一般	S58	S	
496	善悪のけじめを育てる	31	幼児たちが過ちを犯すのは普通だが過ちを過ちだと悟らせるのが親の努めである。それを実行している親と欠落している家庭……。その影響が子供にどのように現れているかをさまざまなケースを通して描き、幼児期の善悪のけじめをつけさせる教育がいかに重要かを教える。	両親・ 成人・青年	S58	S	
497	小学生の非行	30	非行の芽は既に小学生の時から芽生えていると言われる。この映画は小学生の非行に焦点を絞り、父親はそして母親は『わが子の非行化』にどのような態度でのぞみ、対処していったらよいのかを考えてもらおうとするもの。	家庭教育学 級・PTA・ 一般	S58	S	
502	小さな握手	20	世界には様々な中学生像がある。一切の説教調や芝居作りを捨て、中学生の自然なありのままの姿を生かして、彼等に自分たちに求めるべき、より深い豊かな世界について考えてもらう。	中 (特別活動) ・PTA・ 一般	S59	S	
503	いじめっ子 いじめられっ子	31	いじめっ子、いじめられっ子の実例を通して、その原因の背景を探りながらいじめっ子、いじめられっ子の問題を克服していくにはどうしていかねばならないかを訴える。	PTA 一般	S59	S	
505	たくさんの愛をありがとう	35	先天性脳性マヒで手も足も言葉も不自由な池田久美子さん(20歳)が一年間ボランティアに参加し、群馬県の特別養護老人ホーム「榛名憩いの園」で寝たきりのお年寄りの介護に従事した記録をまとめたもの。初めての土地でおもいきり青春をぶつけ、厳しい毎日の生活の中から様々なことを体験しお年寄りたちとの出会いと心の触れ合い、そして家族や身寄りと離れ、互いに助け合い、懸命に生きている老人たちの厳しい現実を見つめながら久美子さん自身も大きく成長していく。	一般	S59	S	社116

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
506	核戦争後の地球 第1部 地球炎上	30	原子爆弾が開発されてから今日に至る膨大な研究や、100人を超える科学者の協力を得て、最新のテレビ技術を駆使して、核戦争後の地球と人類を描いたもの。第1部『地球炎上』では核の破壊力を現代の市民生活の中で再現、第2部『地球凍結』では放射性降下物の恐怖と地球凍結の様子を映像化したもの。	一般	S59	S	
507	核戦争後の地球 第2部 地球凍結	30	原子爆弾が開発されてから今日に至る膨大な研究や、100人を超える科学者の協力を得て、最新のテレビ技術を駆使して、核戦争後の地球と人類を描いたもの。第1部『地球炎上』では核の破壊力を現代の市民生活の中で再現、第3部『地球凍結』では放射性降下物の恐怖と地球凍結の様子を映像化したもの。	一般	S59	S	
512	おやじは背中中で叱ってくれた	31	突っ張りグループに入っていた息子が犯した過ちを正そうとした父の姿に少年たちはどう反応したのか。感動的な実話をもとに、家族・学校・地域で問われている教育の本質、そして父親の役割とは何かを考える。	中・P T A・一般	S60	S	
514	一昭和の歴史シリーズ 第1集 昭和時代の幕あけ (昭和元年～16年)	20	『昭和、昭和、昭和のこどもよ、ぼくたちは・・・』の歌声が街々に流れ、すべての国民の幸せと世界の平和を願った“昭和”の年号と共に昭和時代は幕をあげた。生活の近代化は進んだが、同時に経済恐慌や社会不安が続く、“暗い谷間の時代”となって国内の動揺は深まり、ついに満州事変が勃発。軍部の干渉が強まって、日華事変から太平洋戦争の泥沼へ突入していった。	小・中・高・一般	S60	S	
515	一昭和の歴史シリーズ 第2集 太平洋戦争の記録 (昭和16年～20年)	20	昭和16年12月8日、米、英に対して宣戦を布告。緒戦は、次々と戦果を収め、占領地域は広がっていったが、国内の生産力は低下し、日々の生活は苦しくなった。“欲しがりません勝つまでは”と、国民は耐えていたが、国力に勝る米・英は反撃に転じ、日本は破滅の道をたどり始めた。ニュース映画の解説は勇ましかったが、画面からは戦争の暗い影がうかがわれた。	小・中・高・一般	S60	S	
516	一昭和の歴史シリーズ 第3集 焦土から復興 (昭和20年～26年)	20	昭和20年8月15日、長く苦しかった戦争は終わった。日本の国力を使い果たし、多くの人々を犠牲にして得た代償は焦土のみであった。闇市、浮浪者、飢え、戦争の傷跡は深く虚脱状態であった我が国に、連合国総司令部は民主化のもとに、矢つぎ早に指令を出し新生日本は転機の日々であった。こうした中に朝鮮戦争が勃発、世界の波動は日本にも伝わり、独立回復への道が開けた。	小・中・高・一般	S61	S	
517	一昭和の歴史シリーズ 第4集 高度成長への道 (昭和26年～39年)	20	サンフランシスコ講和会議によって日本は独立したが、政治の主体性をめぐり保守・革新の対立が深まった。そして、日本安保条約改正の衝突となり全国民を巻き込んだ激動期を向えた。しかし、国力の回復により経済は高度成長し、輸出の拡大や国内需要の増大の伴って多忙な日本列島になっていった。昭和39年に開かれた東京オリンピックは日本繁栄の象徴であった。	小・中・高・一般	S62	S	
518	一昭和の歴史シリーズ 第5集 繁栄のなかで、 (昭和39年～55年)	20	戦後20年、日本はかつてない繁栄に達し、昭和43年には“昭和元禄”が流行語となった。しかし、急ピッチで進む高度経済成長は、公害、自然破壊、交通惨禍など幾多のひずみを生んだ。そして、高度成長の終焉を告げる“オイルショック”（昭和48年）こうした内外の厳しい情勢に取り巻かれた現代昭和、この歴史の激流の中に明日への期待が込められている。	小・中・高・一般	S63	S	
522	青葉学園物語	103	敗戦後の貧しい境遇（被災児収容施設）の中で、子供たちが逆境にもめげず、人間として一番大切な優しさや思いやり、人と人との関わりのルールを体得しながら成長していく姿を描いた作品。現代の子供たちには得られにくい、異年齢の集団環境がいかに大きな力をもっているかについて改めて思い知らされる。子供本来の素晴らしさや美しさ、その輝きが異年齢集団の遊びからどうひきだされるか、また、人を愛することの快さをどう発見していくか、あくまでも子供の側から、子供の求めているものを描いた作品である。	小・中・一般	S61	S	(劇映画)
524	伝統工芸の名匠竹工芸 飯塚小疋齋	30	人間国宝、飯塚小疋齋さんの竹の世界。絵描きから180度転回し、竹工芸の道へ。竹の選定から竹割り、そして完成までを描く貴重な作品。57年度重要無形文化財「人間国宝」に認定。	一般	S61	S	
528	まえがみ太郎	75	松谷みよ子原作。日本民話のアニメーション化。村を救うため、火の鳥の命の水を求めて立ちあがったまえがみ太郎の痛快な冒険と人情味あふれる物語。火の鳥、牛鬼、大蛇、美しい姫、空飛ぶ馬、イメージ豊かな民話の世界が色彩豊かにくりひろげられる。	幼・保・小・中	S62	S	(劇映画)
530	終わりなき旅路	30	再婚を決意したカップルのロマンスを通して、配偶者を求める老人の切実な気持ち。それに対する家族の思いやりと、高齢者に「自分の幸せをどこまでも追求して欲しい」ということを訴える。	高齢者・一般	S62	S	
533	さくらんぼ坊や	36	『自然は子ども達の教科書』という保育方針によって深谷市にある「さくらんぼ保育園」の園児たちは保育時間のほとんどを屋外で過ごしている。幼児期は、自立心、社会性を養い意欲と創造力を育て、人格の基礎を築くべき時である。子どもの発達に応じて自由を与え、活動できる環境を整えることなしに子どもの発達を保証することは不可能と、この作品は主張している。	一般	S63	S	
542	しあわせ配達人	30	少女の大切な竹馬が、誰かに盗まれてしまったが、しあわせ配達人と名乗る人がそっと新しい竹馬を作って届けてくれた。同じ頃、若い女性が一人ぼっちの寂しさから自殺を図ったとき、やはり、しあわせ配達人が励ましてくれた。あたたかい声で語りかけるこのしあわせ配達人とは、いったい誰・・・？	一般	H1	S	
551	アフリカ友情物語	54	アフリカ中央部の大地を舞台に、日本の少女とタンザニアの子どもたちとの交流を通して、友情と国際的な連帯の素晴らしさを訴えるとともに、広大な自然、健康を守るために努力する人々の姿を描く。一人の少女の目を通して見た発見のドラマ。	小・中・一般	H2	S	(劇映画)

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
553	路-MICHI-	32	万引きをしてスリルを楽しみ、罪の意識もなく、他人の自転車を乗り回す子どもたち・・・、罪悪感の欠落した子どもたちに、親がみずから生きる路を示す物語。	一般	H2	S	(劇映画) 社151
555	よしっ！僕がやる！	38	超高齢化社会の担い手として、中・高校生とお年寄り等混成異世代のありようを深く考えさせるドラマである。	一般	H3	S	
559	この愛をありがとう	26	『ありがとう』と言われた時のこころよい感動！心を込めて接すると感謝の気持ちが返ってくる。	中	H3	S	
562	親父が街に帰ってきた	31	仕事にかまけ、子育ての責任を放棄し、会社以外に存在の場を持たない父親が自己の役割に取り組んでいく過程を描き、父親と地域社会の関わりとその意義を示唆する。	一般	H4	S	
564	新しい自分との出会い -生涯学習-	34	生涯学習は今や日本中に広がりつつある。その実状を個人や地域の活動を通して描き、生涯学習の意味・活動のねらい・取り組み方などを考える。	一般	H4	S	
568	おじいちゃんが階段をおりるとき 明るい長寿社会をめざして	39	今の中学生が社会を担う頃には、4人～5人に1人が65歳以上の高齢者となり、高齢社会となる。真の長寿社会を喜びあえる社会を築くためには、高齢社会とはどのような社会なのかを認識すると共に、高齢者と「共に生きよう」とする心が重要である。そのために自分達ができることは何かを考え元気に活動している高齢者を改めて見直し、自分達の将来について考えさせるために制作した作品。	中・高・一般	H5	S	
574	他人の子を叱る	29	防犯、防災、子どものしつけ、健全育成と、地域社会の影響力は計り知れないが、今、他人の子どもを叱るには大変な勇気がいる。良かれと思って叱っても、その後のわずらわしさを考えると二の足を踏んでしまう。だが、しかし・・・と本作品は問題提起する。	一般	H6	S	
575	心をむすぶ愛のハーネス	55	全盲の小百合さんと盲導犬のカンナが5キロのロードレースに挑戦。みごと「走り抜いた」ことで多くの人々に勇気と感動をあたえた。坂井ひろ子原作児童文学書「盲導犬カンナ・わたしと走って」の感動をドラマで全国の人々に伝える。	小・中・一般	H7	S	
576	そこに、愛	32	目に見えるものだけに執着し、物と金だけが万能の世相、本当に見えないものにこそ、得ることのできない大切なものがあるはずなのに・・・人との自然の深い関わり、育み慈しむ心。永遠の愛-この作品は、田舎暮らしの祖父と都会育ちの孫とのこころの交情を通して、そこにこそ愛があることを、哀愁をこめて描いた家族愛の物語である。	小・中・一般	H7	S	社173
580	君は素晴らしい	30	厳然と横たわる学歴社会の中で、落ち込み、自信を失いがちなわが子に、“君は素晴らしい”と、その能力を引き出し、勇気を与えたおやじ(大工さん)の実話の物語。	一般	H8	S	社155
584	泣いて笑って涙して ポコアポコ	53	肢体不自由の障害を持つ女性が、母親の励ましにより様々な困難を克服しながら、車椅子で空き缶を集めてお年寄りに車椅子を100台も贈った心温まる実話を映画化したもの。障害にも負けずに力強く生きる母と子の感動の物語。	小・中・一般	H9	S	
585	性のめざめ(1)	23	子供が抱く性についての疑問を解説し、性とは何かを描く。特に、母親が気付きにくい男子の性のめざめについて、体の特徴とともに説明する。	一般	H9	S	
586	性のめざめ(2)	23	(1)のつづき、疑問を解説し、性教育を通じて、子どもをどうしたら健全に育てられるのかを描く。	一般	H9	S	
587	白い悪魔の罠	30	どこにでもいる平均的な家庭を悲劇へと導く覚醒剤。この覚醒剤の恐ろしさを描く。	一般	H9	S	
588	理由ある反抗	35	母親は自分の子が自分の言うとおりにすればいい子だと思いつつ。しかし青年期になり、今までの生き方に反発した主人公は、暴力という形で訴えるようになる。	一般	H9	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
589	タバコ	26	タバコが体に与える影響やタバコの成分などについて解説する。タバコは吸えば吸うほど、また若い年に吸えば吸うほど肺ガンになる可能性が高いことを知らせる。	一般	H9	S	
590	覚醒剤 ー狂気と錯乱ー	31	覚醒剤は神経を興奮させるものである。今日では快楽を求めるために使用されている。この覚醒剤の恐ろしさや幻覚、妄想がなぜ起こるのかを説明する。	一般	H9	S	
591	校内暴力	30	校内暴力は学校だけで解決できる問題ではない。地域、家庭、学校のそれぞれがお互いに協力しあい、真剣に考えなければならない問題であることを描く。	一般	H9	S	
592	フラッシュバックの恐怖 ー覚せい剤をゆるさないー (アニメ)	23	覚せい剤をやめて治療しても、酒やストレスにより再発することをフラッシュバック(再燃現象)という。薬物乱用には何度でもやりたくなるという依存性があることから、その恐ろしさを描く。	一般	H9	S	
593	街	45	うそをついていた少年が弁当屋さんで働くようになる。朝、早くから多くの人が働いているのを知らなかった少年は、その人たちを見て徐々に街の人たちの温かさに気づいていく。そしてBBSのメンバーとサッカーをし、改めてたいくつに思えた街が好きだということを実感する。	一般	H9	S	
594	恐るべきシンナーの害	18	シンナーが体や心をむしばみ、いずれは命を奪う恐ろしいものであることを解説する。好奇心により乱用を始め、自分の命をちぢめるのはやめようと呼びかける。	一般	H9	S	
595	雪解け	40	少年院に入っていたということで少女を誤って判断し、差別していた、この罪深さに気付かせ、友だちや保護司が少女を励まし、協力していく姿を描く。	一般	H9	S	
596	つっぱり	45	保護観察処分をうけた少年があることをきっかけに立ち直り、高校へ合格し、保護観察処分が解かれるまでに成長する様子を描く。	一般	H9	S	
597	岐かれみち	45	問題のある生徒を修学旅行に連れていかどうか問題になる。それに対して、責任はみんな分ち合おうとし修学旅行に行くことになる。他人の子どもにも自分の子どもにも同じように気をつけてあげることが、非行の減少につながるのではないかと考える。	一般	H9	S	
598	ひとり立ち	45	暴力団関係とのつきあいから立ち直ろうとする一人の少女。苦しさや闘いながらもまわりの人の温かい愛のおかげで生き生きと生活するようになる。	一般	H9	S	
599	みちしるべ	45	新任保護司は少年との間で行き詰まりを感じていたが、あることをきっかけに少年との間に心が通いはじめていく。だが、それも束の間・・・。少年の暴力が原因で母親が入院することに・・・。	一般	H9	S	
600	蒼い季節風	45	非行を繰り返す保護観察となった少年と父親との人間関係の難しさを描き父親の職業である畳店の仕事を手伝うことによって、心をつかち合う。	一般	H9	S	
601	明日ってありますか	53	生まれながらの非行少年はいない。まわりから冷たい目で見られるからつっぱるという少女は、保護司や母から心の温かさを感じ、自分だけにしかない明日があるからと温かい声をかけられる。	一般	H9	S	
602	15才の向こう側	45	15才という難しい年齢の少女は、売り物の皿を割ったりしたために保護観察をうける。少女はBBSの朝倉先生と出会い、プラスの方向で考えなければ人間は進化しないということを教えられる。人間がいて私がいる。少女は生き物や自然、命あるすべてのものは価値が等しく、大切にしたいと考えるようになる。	一般	H9	S	
603	三番線の約束	45	祖母にけがをさせ、保護観察処分となった少年は、いじめをうけている少女を助けてあげる。まわりの目を気にしてかっつけている少女に、自分のことは自分が一番よく知っていると励ます。そして、少年は面接に行ったそば屋で歓迎され働くことに・・・	一般	H9	S	
604	グッドモーニング	56	少年と保護司は生きてきた時代も環境もちがうけれど、お互いを理解することにより、気持ちをつかちあうことができる。父親との心のすき間をうめるにも信頼関係が大切だということを描く。	一般	H9	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
605	夏、そよ風	44	保護司と少女の心の交流の中から、人の心の温かさと誠実さが少女の気持ちを変化させる様子を描く。	一般	H9	S	
606	風を見た少年	45	シンナー、暴力などの非行や家庭内問題を抱えながら生きている主人公の少年。この一人の少年をめぐる人間関係を、風は毎日見つめ、少年が精一杯生きていく姿を描く。	一般	H9	S	
607	17歳のはばたき	45	家庭環境に恵まれない少年は、陶芸の先生や職場の工場主と出会い、人の心の暖かさを感じていく。焼き物から土のぬくもりを知り、落ち着きを取り戻したとき少年は笑顔を見せる。	一般	H9	S	
608	なつみ、日傘の愛	46	主人公は悩みを抱え、非行を繰り返す少女。この少女が一人の少年やその仲間たちとつきあうにつれて、愛情を感じ、人につくすということに気付くようになる。	一般	H9	S	
609	空へ！夏へのエール	45	保護観察をうける主人公の少年は、社会活動に参加することによってみんなで力を合わせるということを学ぶ。また、自分でやったことは自分で責任をもつという姿勢をとるようになる。	一般	H9	S	
610	白いラクダの親子	18	自分の美しい体に自信を持ち、ほめそやして欲しいと思う心がこうじて、高慢になったうぬぼれの強い白いラクダを主人公とし、ゆるす心・助け合う心・不幸を見て知らぬ顔をすることができない心などが描かれている。	小・中・一般	H10	S	
611	わが子の心が見えない	32	“いじめ”によって同級生を自殺に追い込んだ中学2年生の息子を持つ母親を主人公として、息子の心について何が起こったのか？・・・を、彼女とともに探り見つけていく過程を通して親はわが子の心をどのようにして開き理解していったら良いのかを考える。	一般(特に父親・母親)	H10	S	
613	スタート	45	保護観察処分を受けた少女は、高校を中退し喫茶店で働く。一人の大工と出会い、少女は笑顔を見せるようになる。その後少女も大工として働き、家を作るという夢を抱きながら、楽しく働く。	一般	H9	S	
615	ちびまる子ちゃんの地震を考える ～わが家の防災～	13	まるちゃんの家庭の防災を例にどこの家でも考えておかなければいけない地震のときの備えについてわかりやすく描く。	小・中・一般	H11	S	
学17	おつかい	10	おつかいにふくまれている色々な問題を指示し、子どもたちの集団思考や反省の資料とするものです。	小(中)	S34	S	
学19	車はすぐにはとまらない	20	現在、児童生徒の交通事故は相当な数にのぼっています。この映画は自動車に対して歩行者がどう注意をすべきかをわかりやすく示しています。	小	S34	S	
学28	春を呼ぶ子ら	20	就職する子どもたちは様々な方向に別れます。いずれももっと幸福なる未来を築くには強い体と意志の必要性を描きます。	小(高)	S34	S	
学41	あやまち	10	子どもたちに身近な例を描いて、あやまちや欠点を素直に認めて反省し、他人に迷惑をかけない態度と心情を養われます。	小(中)	S35	S	
学93	あぶない道	20	「正しい歩き方」や「路上遊戯の危険」を知らせたり、楽しく見ながらいくつかの話題を拾い上げるように犬をモデルにし意図の表現をしています。	小	S37	S	
学103	交通のルールを守ろう	20	交通事故の原因は色々考えられるが、わずかな注意、わずかな時間と待つゆとり、決まられたことを守ることなどで避けられます。「また交通ルールを守るとは、社会のルールを守ることにもつながっていることを描きます。	小	S38	S	
学135	国旗と私たち	20	国旗に対する正しい認識と、深い愛情を持つようになることを願って作成しました。	小(中・高)	S40	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
学140	交通事故を防ぐには	20	科学的で興味深い実験を随所に取り入れながら、あじけない交通規制や注意事項に血や肉を与え、事故を客観視させることによって、その持つ意味を知的に理解させます。	小	S40	S	
学200	まいごのテントウムシ	18	虫の世界から遠ざかりがちな現代の子どもたちにまたとない贈り物になることでしょう	小	S50	S	345
学207	ある学級の話し合い	22	学級会の話し合い活動に見うけられる問題点を取り上げ自分たちの学級会を有意義なものにするには個々の構成員がどのように心がけを持つことが大切かを考えます。	中	S52	S	
学209	中学生の進路「少年と花」	30	花を育てることに熱心な少年と、その家族や友人たちを描きながら、進路の選択には能力や適正を考慮することがいかに大切かを訴えようとするものです。	中・一般	S53	S	
学215	生きがいについて	21	色々な意味で重要な年頃である中学生に視点を当て、彼等の悩みや不満、希望や思想を多角的にとらえ、その生活と意見を追及しながら人生の生きがいについて考えさせます。	中	S54	S	
学217	パンダちゃんのこうつうあんぜん (アニメ)	14	子どもたちが親しみを持って、交通の決まりなどを理解することを願って作った交通安全映画です。	幼・小	S55	S	
学223	中学生日記 (もう一つの3A)	30	学ぶよるこびとは何か。そして人間にとってまなぶということはいったい何なのか。こうした問題を夜間中学に学ぶ姿を通して描いています。	中	S55	S	
学224	中学生日記 (歩きつづけて)	30	万引き事件が周囲に与えた衝撃の深さと、大人たちの狼狽や思惑を描きながら、ある父子の姿に焦点を当て、自らの行為の重さに気付いてゆく少年の姿を描きます。	中	S55	S	
学234	どうぶつ村の地震用心・火の用心 (アニメ)	16	子どもたちに地震災害の恐ろしさや、防災への備えを正しく理解させるとともに、大地震が起きたときどのように行動したらよいか、実例をおり込みながら描いています。	幼・小	S56	S	
学239	ブンブンタイムのこうつうあんぜん	15	幼稚園児、小学校低学年の子どもたちとその親に正しい交通安全の知識を教えようとするもので、学校の往復や遊ぶときの注意をわかりやすく描いています。	幼・小	S57	S	
学260	ぼくは小象の消防隊 (アニメ)	17	小象のポンプくんを中心に、森の動物たちが力をあわせて町や村や山の火事を防ぎ、森の動物たちを守ります。	幼・小	S59	S	
学266	わたしだけが…	20	父の仕事の関係でつぎつぎと転校し、クラスのだれからの相手にさせられない子に同情して友達になったのだが…。ひとりの少女の意識の変化を考えさせる中で差別をなくす態度を身につかせます。	小	S59	S	
学267	中学生のボランティア活動	25	教育課程内クラブ活動にボランティアを取り入れ、成果をあげている実例を描き、知識学習では得られない体験学習の素晴らしさを描いています。	中	S59	S	
学270	がんばれ! 子像の交通安全パトロール隊 (アニメ)	17	交通事故で重傷を負った母親を見た小像は、もう二度とこんな事故を起こさせないように、みんなの大切な命を守るため交通安全パトロール隊に入隊し、頑張ります。	幼・小	S60	S	
学271	自転車事故は防げる	19	ある小学生の自転車による死亡事故の実例をもとにして、その原因を探りながら、自転車事故はどうしたら防げるか、正しく自転車に乗るにはどうしたらよいかなどを学びます。	小～一般	S60	S	
学283	こんなときがいちばんあぶない	19	交通事故にあった具体的な事故例をモデルに、交通事故はどんな時に、どのようにして起こるのかを、実験をまじえて解明し、事故防止への方策を探っています。	小・一般	S61	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
学293	やえちゃんとわたし —わけへだてのない心—	31	小4の真由美は転入してきたやえちゃんを嫌う。いじめがエスカレートし、クラスのみんなに波及していくうちに、真由美の心にやえちゃんに対する同情の気持ちが芽生えてくる。いじめる立場にある子どもの心の移り変わりを描いています。	小・中	S62	S	
学295	こぎつねコンとこだぬきボン (アニメ)	21	こぎつねコンとこだぬき BON は友だちになりました。親同士は互いに嫌いあっていましたが、仲の良いコンとボンの姿を見て互いに考え直しました。生きていくには親や家族の愛情とともに、友だちを持つことの楽しさを訴えています。	幼・小	S63	S	
学299	がんばったねお母さん	39	小学4年の児童の作文をもとに、母を愛しながら自分中心の考えから働く母親に不満を持った女の子が母の会社勤め10周年を機に次第に母の立場を理解していく心の移り変わりを描いています。	小・一般	S63	S	
学302	核戦争 (アニメ)	15	「核ってなに?」「核戦争になったらどうなるの?」と子どもたちに聞かれたらどう答えるのですか?子どもたちに究極の兵器、核兵器の恐ろしさと平和の尊さを訴えています。	小・中	S63	S	
学306	いじめられている君へ	45	いじめられっ子の幸男が苦境に立っているのに、それに手をこまねいて傍観するばかりだった友人の省一は、ある日いじめっこに非暴力で対峙することを決意したのだが…。	小・一般	H1	S	
学308	水色のハンカチーフ	20	衝動にかられて物を取ってしまった少女の心の葛藤。それが家族や先生の信頼をどれほど裏切ることになったのか。反省と苦しみの中から立ちあがる少女の姿を描きます。	中	H1	S	
学309	ほほえみの朝	19	「おはようございます」見知らぬおばさんにやっといえた一言で少女があじわった爽やかさ。珠玉のドラマからコミュニケーションの大切さ、隣人愛、人間愛を育てます。	中	H1	S	
学310	許すないじめ —今中学生として—	26	いじめの典型的事例を描きながら様々な問題を提起し、生徒自身にいじめをなくすにはどうしたらよいか、全員がもう傍観者ではられないのだということを訴えます。	中	H1	S	
学312	生きている今を	21	今までのように運動ができなくなると知って由里は絶望するが、祖母や医師、先生の励まし、そして自然の生命力を目の当たりにして、かけがえのない生命の尊さに目覚めていきます。	中	H1	S	
学313	進路選択のための三者相談	25	主役は生徒、先生はアドバイザー、保護者は協力者という基本をはっきり示し、進路選択の重要性と問題点、実りある三者面談にするにはどうしたらよいかを考えます。	中	H1	S	
学320	妹と私	44	誤っておばあさんの耳を傷つけてしまって苦しむ小1の涼子と、彼女を囲む、小6の姉の友紀や家族たちとの関わりあいを描き、真の思いやりとは何かを浮かび上がらせます。	小・一般	H2	S	
学330	ぼくいやだよ! —空飛ぶウサギの誘拐防止— (アニメ)	12	幼児の誘拐を防ぐには、父母、学校、地域など様々な面から取り組みが必要と考えられますが、ここでは幼児自身が、どう行動したらよいかを焦点に四話で構成されています。	幼・小	H2	S	
学331	明日へ輝け	39	小学4年生の隆は、入院した母親を見舞ううち、同じ病院に入っている健二と友だちになったが、ある日突然健二の死に直面し、かけがえのない“いのち”の尊さを実感します。	小・中・一般	H4	S	
学337	鉄腕アトムの交通安全 (アニメ)	15	子どもの交通事故で一番多いのが、飛び出し事故です。低学年になるほどその傾向にあります。ここでは、交通安全の基本を繰り返して教えます。	幼・小	H5	S	
学338	はばたけ明日への瞳	51	5年1組のクラスには、情緒障害児の小坂勇二君がいます。2学期には、新しい日比野先生に変わりました。この勇二君という少年の心の優しいさと、クラスの子どもたちと友情の美しさを涙と笑いを交え先生と子どもたちの心の通じ合いを見事に描いています。	小・一般	H5	S	
学339	明日輝くために	17	タイ・カンボジア国境で絶えずゲリラの攻撃にさらされている子どもたちや、貧困と飢餓に苦しむ発展途上国に対する援助として、必要不可欠なものは子どもたちの教育援助活動です。里親プログラムに参加している里親・里子の心温まる交流を通じて息の長い働きの大切さを訴え、具体的にかかわれる道を示します。	小・一般	H5	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
学340	あき缶が車いすに	22	教人の生徒から始まったあき缶集め、そして全校生徒と地域の人々の善意が車いすに…。小さなボランティアから始まった奉仕の精神、勤勉の尊さを体験し2台目の「車いす」を、目指してがんばっている中学生のドキュメンタリーです。	中・一般	H5	S	
学344	友だちのきもち	19	掃除当番を弱いものに押しつけてさぼったり、足の不自由な子をからかったりしていた少年が松葉杖をつくはめになった。その体験を通して彼はどういうことを学んだか。人間としてのやさしさ、友だちの気持ちを思いやることの大切さを問いかけます。	小	H6	S	
学345	地球号SOS (アニメ)	20	かけがえのない私達の地球を守るために一人ひとりが考え、協力して行動を起こすときがきている事に気付かせると共に、開発途上国の人々の願いでもある、持続可能な開発と環境の問題で日本の果たす役割への理解も訴えています。	小・中		S	
学346	はれときどきぶたのりやすくんの交通安全 (アニメ)	15	子どもたちに大変人気のある“はれぶた”シリーズのりやす君とその仲間たちに登場して「飛び出し」の怖さや「交通ルールを守ること」の大切さなどを一緒に考えます。	幼・小	H6	S	
学348	チビラの自転車安全教室 (アニメ)	16	チビラはかわいい恐竜の子どもです。一緒に泣いたり笑ったり、まるで自分のことのようにハラハラドキドキ。そんなチビラと一緒に基本を確認します。楽しい物語の中で、「安全のポイント」がわかりやすく身につきます。	幼・小	H7	S	
学353	忍たま乱太郎の交通安全 (アニメ)	15	落第忍者の乱太郎、きり丸、しんべんが現代の街で、交通ルールのいろはを覚えていくストーリーの中で、信号を守ることの大切さや横断歩道の正しい渡り方などを学びます。	幼・小	H8	S	
学356	赤ずきんちゃんちゃんとチェック (アニメ)	13	「赤ずきん」のおはなしをベースに、犯罪者の接触に対し、どう対処すれば危険を最小限に押さえ込めるかをポイントに整理して展開したものです。	幼・小	H10	S	
学361	チロリン村物語 トンクビーのじしんようじん (アニメ)	11	テレビの人気アニメ番組「チロリン村物語」に登場するなかよしトンベイ・クルコ・ビーコが子どもたちと一緒に、地震がおきた時の大事な心構えを勉強していきます。	幼・小	H12	S	
学362	お母ん、ぼく泣かへんで	41	小学校5年生のやすおは、自分がかかわれる原因を売れない漫才師の父親のせいだと思っていたが、突然入院した母親のために病院で漫才をし、患者を元気づける父親を見直すのだった。しかし…	小	H12	S	
社1	新田の文化財	17	岩宿遺跡、岡登神社、生品神社、長楽寺等について説明しています。	小・中・一般	S47	S	
社2	新田の民族芸能	28	獅子舞、神楽、木崎音頭、八木節等について説明しています。	小・中・一般	S53	S	
社9	おばあさん学級	30	年寄り同士の仲間を作って、もっと長生きをして何かの役に立ちたいと勉強を始めた「おばあさん学級」のお話です。	高齢者	S34	S	
社11	ある主婦の記録	30	自分の生活を守り、行きとおしていかうとした一主婦の姿に、日本の主婦の不屈のたくましさを描き出しています。	一般	S34	S	
社14	息子の送金	30	働きに出ている息子からの送金を受けた2つの家庭の例を描いて、新しい親子のあり方、親孝行のあり方についていろいろな問題を提示し、親の不幸を子どもに押しつけてはならないことを訴えます。	青年・父母	S35	S	
社17	ひいじいさん	60	ひいじいさんと少年、家族の心のやりとりを日常ありそうな例をあげて、興味深く描いた長編劇映画です。	高齢者	S35	S	
社19	横山大観	30	日本画壇に大きな足跡を残した横山大観の遺作を紹介したもので、各時代に通ずる代表的な作品が収録されています。	一般	S36	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社20	ある老人の記録	30	農村の一老人の生活をもう一度省みることにより家族の新しいあり方を示唆したものです。	高齢者	S36	S	
社26	尾瀬	30	尾瀬の美しく偉大な四季を惜しみなく描き、見るものに自然の計り知れない神秘さを教えます。	一般	S37	S	50
社27	青年の虹	60	ささやかな企業のなかで、希望も飛躍も封じられたかに見える若者の悩みはどう解決してやればよいのか。町工場とそこに働く青年の現実を描きます。	青年・一般	S37	S	
社28	わらしごとおっかあたち	50	農村の子どもたちに澄みきった目の明るさ、日本の底辺に生きる子どもたちの真実の願いが描かれています。	PTA・一般	S37	S	
社29	三才児	40	三才児の生態を、特に集団保育の場を通して見られる、ダイナミックな動きの中にとらえ描きます。	母親・一般	S38	S	
社30	現代家族	50	母娘ふたりの貧しい家庭の解決しがたい問題を描きます。	青少年・一般	S38	S	
社32	石ころの歌	60	農村を離れた青年が、幾多の壁にぶつかり悩みながらも、明るく希望を持って生きていく姿を描きます。	青年・一般	S38	S	
社33	前向き農業	30	農業経営も合理化とか共同作業等を本気になって研究すれば、農業もかなり面白みのある企業になるのではないのでしょうか。	青年・一般	S38	S	
社39	ぼくは弱虫か	15	他人の意見や誘惑、圧迫に負け、望ましくない言動をする子どもたちの反省と思考の姿を描きます。	小・中・一般	S40	S	
社42	職場への適応	20	新しい職場へ適応するためには、いくつかの要因があります。この映画は、こうした問題を追及します。	中・高・一般	S40	S	
社43	こづかい憲法	20	お金の上手な使い方を指導するとともに、それは子どもの人権形成に大きな影響力を持つことを説いています。	小・中・父母	S40	S	
社46	学業不振児の診断と指導	20	ある学級を例にとり、学業不振の兆候や原因などを追究しながら、指導の方法について描いたものです。	教師	S41	S	
社47	母の役割	30	母親の正しい役割はどうあるべきか、どのような働きかけをすることによって、子どもの円満な成長の節を作ることが出来るのかを考えます。	一般	S40	S	
社48	兄弟げんか	20	兄弟げんかの正しい扱い方は、どうしたらよいかを考えます。	父母	S41	S	
社49	うたがい	20	人の言動を先入観や偏見を持って、軽率に判断することは避け、事実に即し、客観的に判断しようとする態度の形成に役立つものです。	小	S41	S	191
社51	わが子の幸福	40	子どもの真の幸福を実現させるためには親と子はどのような考え方、態度をもつべきかを考えます。	父母・教師	S41	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社52	今度だけですよ	30	世間で良く見かけるしつげに一貫性を欠いた母親とその子どもの姿を描いて、多くの親たちの反省の材料としたものです。	一般	S49	S	
社53	子供は王様ではない	30	甘やかしの原因を描き、子どもの手伝いの持つ意味を示唆し、親の反省を促します。	父母・一般	S43	S	
社54	学校と家庭のけじめ	30	家庭と学校ではそれぞれに独自の教育的役割があり、この両者の連携があつて初めて子どもの健全な成長がなされます。この映画はそうした点を示唆しながら本来の家庭教育がいかにあるべきかについて認識を深めさせます。	父母・一般	S44	S	
社55	ものいわぬ対話	30	家庭における親子の対話とは形式的な話し合いやどちらかの一方的な押し付けではない。真の対話は、たとえ言葉を交わさない場合であっても、お互いの心の中に通い合う信頼を基礎とするものです。	一般	S44	S	
社56	子供はみんなすばらしい	32	ともすると親は子どもを自分の考えている型にあてはめがちであるが、むしろ子どものよい面を発見し、それを引き出し、伸ばすよう心がけるべきであることを訴えます。	一般	S45	S	
社57	老後の設計	32	老人問題は、今日の社会の中でも、とりわけ深刻な問題の1つです。しかもそれは、自分自身の問題として必ず直面せねばならない宿命でもあるのに現実には、その日を生きぬくのに精一杯で老後のことなど考えるゆとりもない。果たしてこれでよいのだろうか。	高齢者・一般	S46	S	
社59	P T Aに学ぶ	33	今までP T Aに無関心であった主婦がP T A委員になり様々な問題や障害を直接体験して、P T A活動に目覚め、自己に目覚めていく過程を描きます。	一般	S47	S	307
社60	公害	21	世界的に最もひどい状況にある、わが国の公害の現状と問題点を総論的に、しかも具体的にわかりやすく描き出しています。	小・中	S47	S	273
社64	働く母	33	共働きをしている平凡な一家の生活を通して、仕事を持つ母親のあり方について考えます。	一般	S49	S	
社71	お父さんあなたの出番です	31	家庭教育は母親中心であるというのが、日本の平均的な家庭の姿である。その母親中心の家庭教育の問題点を探った作品です。	一般	S51	S	368
社72	おばあちゃんっ子っていうけれど	28	祖父母が同居している子どもの教育としつけがぶち壊しになるという問題に取り組んだ社会教育映画です。	高齢者・一般	S51	S	
社73	子供に働く体験を	31	子どもは働く体験を通して、自主性、計画性、創造性等を見つけていく。最近はその機会が失われている。そこで平凡な家庭の日常生活の中でこの問題を考えます。	小・一般	S52	S	
社74	婦人のライフサイクルと学習課題	20	婦人のライフサイクルの変化や、生涯の各時期における学習課題等について解説します。	一般	S52	S	
社77	お兄ちゃんとぼくの七転八起	43	勉強も運動もだめ、お荷物の健ちゃんと仇名をつけられた少年が自信を失いかけたお相撲取りと知り合い「やれば出来る、僕もやるからお兄ちゃんも」と励まし合う物語です。	小・一般	S53	S	
社78	きょうだい	40	美しい自然と文化財に恵まれた佐渡を舞台に時には憎しみあい、かばいあい、認めあい、たくましく成長する兄と弟。親子の心の交流や家庭問題を考えるのに有効な映画です。	小・中・一般	S53	S	
社79	熟年の季節	27	老後の生きがいとは何か、何が生きることの喜びか、そしてどんな生活に充実感を感じるのか、こうした問題に焦点をあてこれから高齢期を迎える中年層を対象にした作品です。	高齢者・一般	S53	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社80	交通事故はなぜおきる	18	小学生に多い交通事故にポイントをしぼり、これらがなぜ起こるかということ を分かりやすい事例や実験を通して安全知識を徹底させます。	小・保護者	S54	S	
社81	三世代家族	32	祖父母を含めた三世代家族のよさが見なおされています。それは何故かという 問題をドラマで描き、それぞれの役割、影響を考えさせます。	一般	S54	S	439
社82	こころ	32	ひとりの少年の目を通して描いた心理劇です。日々の生活の中でふと忘れてしま ったとても大切なものを子どもの自殺や老人問題を通して考えさせます。	一般	S55	S	
社84	お母さんが走った	34	九州の農村を舞台に、共働きと子育ての喜びと悩み、姑と嫁の子どもの育て方 の違いから起こる問題等、夫婦のさわやかな働く姿をおり込みながら描いてい ます。	一般	S55	S	
社85	合成洗剤と水質汚濁	23	社会問題となっている水質の汚濁。その1つの原因である生活廃水の中の合成洗 剤がいかに水を汚しているかを科学的に描きながら厳しい現実を訴えていま す。	一般	S55	S	
社86	ほめてよいことわるいこと	30	母親たちの甘やかし教育や受験競争のテスト体制の中で、ほめて良いこと悪い ことを、どのように考え実践したらよいかを訴えています。	一般	S55	S	
社87	元気で歌えば茶もうまい	20	戦中戦後を働きづめに働いて老境に入った人たちに、やりたくても出来なかつ た何かを発見して、生活に喜びを得ている老人コーラス仲間を紹介します。	高齢者	S55	S	
社88	家庭とはなにか	31	激しく移り変わる社会の中で、人間形成の場、安らぎの場としての家庭の役割 を今後ますます充実させることが大切であることを訴えます。	一般	S56	S	
社89	私たちの中のもう一つの顔	31	私たちの中に潜んでいる「もう一つの顔」我が子の勉強の妨げになるものは、 すべて憎悪の対象となる。ある母親と日常生活の中で、偏見・差別がどのよう に生まれるのかを考えます。	一般	S56	S	404
社90	思い出の1冊の本	30	本を読まなくなった子どもたちを、どのようにすれば本に親しむことが出来る か、それがいかに子どもたちに必要なことであるかをドラマ形式で描きます。	一般	S56	S	
社91	他人の子を叱った私	31	全国に広がっている「他人の子を叱る」運動の根底にある精神を探り、親だけ で子どもを育てていく限界、今日の家庭教育、地域ぐるみの教育のあり方を考 えます。	一般	S56	S	469
社94	年はとっても	29	孫の教育について祖父母は親の脇役であるが、その役割は貴重である。長い人 生を歩んできた年輪がよい手本となり、無言の教えがあります。	高齢者・ 一般	S57	S	
社95	親はわかってくれない	31	親の過大な期待が重圧となり、非行に走る少年、子どもの心の絆を深めるため にはどうしたらよいか考えさせます。	父母	S57	S	
社96	子育てのこころ	32	青少年の行動が大きな問題となっているその原因の多くは、子育てにある。思 いやりのある心豊かな人間に育てるにはどうしたらよいのでしょうか。	一般	S57	S	
社98	母親の願いと父親の役割	30	いくら勉強が出来ても、人間的な思いやりの心が欠けていたら…そんな時、父 親のあるべき姿、望ましい父親像とは…。	父母	S57	S	
社99	親ばなれ 子ばなれ	31	よい学校、よい就職…親の青写真、子どもは自らの考えで巣立とうとしていき ます。親と子の関係について考えます。	一般	S57	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社101	となりの立場うちの立場	29	最近多い、騒音問題、そこから生まれる近隣関係の問題点。好ましいあり方とは…。	一般	S57	S	
社102	思いやり	30	他人が困っているようにと泣いていようと無関心な世相と清純な少女のあたたかい行動を対比して描いています。	一般	S57	S	
社108	幼児と絵本	30	子どもの想像力を養い、豊かな人間形成のもととなる絵本の与え方を考える手だてを描いています。	一般	S58	S	
社109	子供をダメにしているのは…	30	”子どもをだめにしているのは誰か”の疑問を投げかけ、いくつかの実例をもとに、親子の関係がいかにか少年の健全育成と非行化防止に大切であるかを訴えています。	一般	S58	S	
社110	非行少年と呼ばないで	29	環境の異なったふたりの中学生が、なぜ非行の芽を持つようになったか、両親や教師がこのふたりにどう対応していったかなどを描いています。	一般	S58	S	
社113	わが街わが青春	43	「水俣・若い患者の会」という名の8名の胎児性患者がひとつの歌謡ショーを開き、自分たちと同じように水俣病のまま成人を迎え重症の床に苦しむ多くの仲間をささえてゆく姿を描いている。	一般	S58	S	
社115	自立へのこころ	32	ひとりの少年が、野球に情熱を燃やしている友人とつきあうなかで、学習の基本とは何かを発見するに至った過程を描いて、親の考え方、生き方がわが子の自立へのこころを育てるのにいかに大切かを考えさせます。	一般	S59	S	
社116	たくさんの愛をありがとう	35	自らの障害をのりこえて、1年間ボランティアに参加し、寝たきりの老人の看護に従事した脳性マヒの女性の記録。	全般	S59	S	505
社117	育てていませんか… いじめっ子 いじめられっ子	30	ある幼稚園を舞台に、いじめっ子・いじめられっ子・ふつうの子、それぞれの親子の姿を描き、成長してから残忍ないじめっ子・無気力ないじめられっ子に育てないためにはどうしたらよいか、親のあり方を考えます。	一般	S59	S	
社119	おやじは背中では叱ってくれた	31	今、中学生が求めているものはなにか、つっぱりグループに入っていた息子が犯した過ちを、身をもって正そうとした父の姿に少年たちの反応は…。	一般	S59	S	
社121	いのち	32	若い夫婦や、これから父母となる若い人々に、結婚・出産・育児の意識と、そこに大きな愛と勇気が必要なこと、それによって大きな喜びと感動が得られることを理解してほしいと願って制作されました。	一般	S59	S	
社122	世代を結ぶふるさとづくり	36	古老を訪ねて郷土の伝承文化を掘り起こし、受け継ぎながら母親たちと手をつなぎ、地域の子どもたちに失われた遊びや自然のふれあいを取り戻そうと努力している若者たちを描いています。	一般	S59	S	
社123	飛べない紙ヒコーキ	32	高校受験に悩む中学生と一勤労青年との関わりあいの中に、親はわが子の幸福は何かを考え、その飛び立ちの中に、いかにして浮力をつけてやるかを考えさせます。	中・一般	S60	S	
社124	お母さんが働きにでるとき…	32	子育てで順調に進み、余暇に社会活動の参加や、働きに出たりで母親が家を空けると今までの家庭における生活条件、環境が違ってくる。そんな時、家庭はどんな配慮をすべきか。例をあげて家庭づくりのヒントを提供しています。	一般	S60	S	
社131	いじめをなくすー親の役割と責任ー	30	いじめの典型的な実例を追いながら、いじめの根底にある現代の子どもたちの心の中の問題点を描きます。また、いじめを防ぎ解決するには学校と家庭の連携、信頼関係の確立がいかに大切かを訴えています。	一般	S61	S	
社132	女子非行ー転落へのわかれ道ー	31	激増する性非行、身も心も傷つくのは女性である。なぜ転落の道をたどるのか。彼女たちは親に反発し非行に傾斜しながらも、心では常に親に助けを求めている。その様子を描きながら非行防止のポイントを探ります。	一般	S61	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社133	学びあうところ —高齢化社会での生きがいを求めて—	32	ある一家に飛び込んできた気のいい青年と、お年寄りと主婦を中心としたかかわりあいを描きながら、お互いに影響しあって、変容していく人間形成の大切さに注目すべきことを訴えています。	一般	S61	S	
社134	素敵な女性—美しく老いる—	31	ひとりの少年が少女のようなおばあちゃんに恋をした！天真爛漫、天衣無縫の素敵なおばあちゃんが問いかける愛の警告に少年の母親は深く反省し、中年からの女性の生き方を考えます。	一般	S61	S	
社139	子供だけの食卓	30	家族のコミュニケーションの場「食卓」が家庭から失われようとしている。ひとりぼっちの食卓が子どもたちに与える栄養、心理、健康面のひずみは、子どもたちの人間形成にとってどんなに大切かを訴えます。	一般	S63	S	
社140	ここはわが街	30	働く主婦や専業主婦、それに家族などをからませて隣人問題をドラマティックに描き、近所づきあい、地域社会のあり方を考えさせています。	一般	S63	S	
社141	私たちの井戸端会議	31	家庭や地域における教育回復の1つの手立てとして「今様、井戸端会議」を取り上げて地域活性化を図ろうと努力している様子を描いています。	一般	S63	S	
社142	偏見の構図	30	人はなぜ根拠もなく善良な他人を差別してレッテルをはるのか。人の心のそこにあるものは、職業、学歴、貧富、性別などに対するゆがんだ価値観にあるのではないのでしょうか。	一般	S63	S	
社145	価値ある償い	30	激増する中学生の万引き。彼らを駆り立てるものは何か。初犯中学生の目を通して、親の生活の姿勢を考えます。善悪のけじめ、親のきちんとした消費生活観、コミュニケーションのある家庭づくりの大切さを強く訴えます。	一般	H1	S	
社147	考えていますかあなたの老後	29	悔いのない高齢期を迎えるためにはどうしたらよいか。あるドラマの形を借りながら、そこに実際の高齢者の積極的な生活ぶり、生き方を見せて共に考えようとしています。	一般	H1	S	
社150	子供の失敗を生かす	30	子どもの失敗を叱ることはやさしいが、それでは子どもの心を傷つけるだけ。それよりも失敗を生かすことによってやる気にさせるにはどうしたらよいか。鍵を握っているのは親の態度である。こうしたテーマを日常生活の中で考えます。	一般	H2	S	
社151	路	32	万引きしてスリルを楽しんだと笑う子どもたち。罪の意識もなく人の自転車を勝手に乗りまわす子どもたち。これではいけないと思った親は、嫌がる息子を連れて自転車の持ち主を捜しに行きます…。	一般	H2	S	553
社153	新ちゃんがいない！ (アニメ)	36	四肢性マヒのため全寮制の養護学園で学んでいた新ちゃんは先生や先輩の励まし、本人の努力が実って普通小学校に転入することが出来ました。だが、彼の行く手には、様々な障害が横たわっていたのです。	小・中・一般	H2	S	
社155	君は素晴らしい	30	厳然と横たわる学歴社会の中で、落ち込み、自信を失いがちなわが子に”君は素晴らしい”とその能力を引き出し、勇気を与えたオヤジ(大工さん)の実話の物語です。	一般	H3	S	
社157	地球が危ない(アニメ)	15	地球的規模で急速に進行する環境汚染・環境破壊、この環境危機の様々な実態をわかりやすく解説し、その深刻な現況をたどります。ひとりひとりの理解の大切さを説き今私たちがしなければならないことは何かを訴えています。	小・中・一般	H4	S	
社158	NO!と言うのも親の愛	30	子育ては、親と子の本音のぶつかり合い。口論、大喧嘩の中から本当の親子のきずなが生まれてくる。それにはしっかりとした親の生きざまが必要である。現在の家庭教育に失われているものは何かを考え、親と子のあり方を示唆します。	一般	H4	S	
社159	ぼくがおじいちゃんでおじいちゃんがぼくで(アニメ)	32	お年よりも若い人も、みんな幸せに生活できる世の中にしなくてはなりません。そのためにはお年寄りをどう理解すればよいか、子どももお年よりもともに豊かに幸せに暮らすにはどうすればよいか、自分がお年寄りになったときを考えます。	小・一般	H4	S	
社163	気づいたときが変えるとき	31	子育てに真剣になればなるほど陥りやすい過保護と過干渉。子育ては試行錯誤の繰り返しです。過ちに気付いたときを出発点にして、親が自分を変える限り子育てに手遅れはないのです。”気づいた時が変わるとき”そのことをある主婦の子育ての日々を通して考えます。	一般	H5	S	

16ミリ (社会教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
社168	落語長屋のお年寄りの交通安全	25	交通事故が増えている今、お年寄りの交通事故も増えています。お年寄りの交通事故で特に多い歩行中の事故を中心に、その対策を考え、ルールとマナーを守る大切さを訴えます。	一般(老人)	H6	S	
社173	そこに、愛	32	目に見えるものだけに執着し、モノとカネだけが万能の世相。本当に見えないものにこそ得ることの出来ないとても大切なものがあるはずなのに…。田舎暮らしの祖父と、都会育ちの孫の心の交流を通して、そこに愛があるということを感じてみてしめじみと描いた家族愛の物語です。	中・一般	H7	S	576
社178	がんばれまあちゃん	48	生まれつき耳が聞こえず、話もできない5歳のまあちゃんが、障害にぶつかりながら、温かい家族に見守られて成長していく姿を、姉(かよ)の目を通して描いています。	小・一般	H8	S	
社179	学校に行けない子どもたち	30	登校拒否は今やどの子にも起こりうると見られています。ここでは、登校拒否の初期段階といえる小学生にスポットを当て、主なタイプ別に事例をあげて分析し、どのようにしたら登校拒否を防ぐことが出来るかを考えます。	中・一般	H8	S	
社181	風のかけ橋	41	小学校4年の良太は、成績はよくないが明るく強い心を持った母子家庭の少年です。そんなある日、公園でひとりの老人と知り合い友だちになったのです。ふたりの交流を通じて昆虫や動物たちの住む森を守るのは人間であり、自然があつてこそ人間が住めることを考えて欲しいのです。	小・一般	H9	S	
社182	かえだま日曜日	48	ふとしたことから従兄弟の替え玉として、駅伝チームに参加することになった小学6年のユミを主人公にして、彼女が日々仲間と走りぬくことの中から、人間的に成長していく姿を描きます。そして仲間たちとのふれあいを通して、真の友情や思いやり、ともに助け合うことの大切さを訴えます。	小・一般	H9	S	
社185	虫歯になった王様	13	ケーキの大好きな王様が虫歯になった。そこでチュー太が虫歯を治し歯の働き、虫歯になる仕組み、歯の磨き方などを説明。	一般		S	
社186	安産教室	25	お産は苦しいものではない。楽にお産をするためには、どのような準備が必要であるか解説する。	一般	S56	S	
社187	母と子のきずな	27	赤ちゃんは胎児のころから驚くほど素晴らしい能力を持っており、より良い母子の相互関係によって健やかに花開いていきます。その様子を特殊撮影を交え描きながら、赤ちゃんの生命の素晴らしさと母子相互関係の大切さを、これから母になる全女性に理解していただきます。	一般	S61	S	
社188	素晴らしい出産			一般	S60	S	
社189	フーパー・ダム物語	39	アメリカ大使館からの教育映画	一般	不明	S	
社190	アメリカ合衆国	25	アメリカ大使館からの教育映画	一般	不明	S	
社191	原子力平和利用シリーズ第4部 電子科学の進歩	25	アメリカ大使館からの教育映画	一般	不明	S	
社192	海水からのマグネシウムを	41	アメリカ大使館からの教育映画	一般	不明	S	
社193	悩みをこえて	25	アメリカ大使館からの教育映画	一般	不明	S	
社194	お父さん	19	アメリカ大使館からの教育映画	一般	不明	S	